



食育コンクール審査の様子

食と健康の祭典・食育コンクール

枕崎市地域再生等担い手育成支援協議会の主催による「食と健康の祭典・食育コンクール」が11月13日、妙見センターで開催され、約500人が来場しました。このイベントは、地元の食材を使った料理や昔ながらの家庭料理など、ふるさと枕崎の食を再発見することを目的に行われたもので、ハーモニーネットワーク委員会主催の「ハーモニーフェスティバル」と同時開催という形で行われました。会場には市民の方々から応募いただいた料理約100品がずらりと並び、参加者による審査が行われ、ユニークな



柴さとみさんの講演



保育園、学校給食、病院などの給食メニューを紹介

名前の15の賞を決めていきます。審査後は試食会が行われ、参加者たちは昔なつかしい料理や斬新な料理などに舌鼓を打っていました。また、MBCレポーターの柴さとみさんによる「ガーデニングでまちづくり」と題した講演も行われ、ガーデニングによる人のふれあいの大切さなど、自身の体験を交えながら楽しく語られていました。当日は「枕崎市のふるさと応援隊」として、東京や鹿児島市など市外からの参加者約50人も加わり、まぐらさきハーモニーネットワーク委員会の皆さんの地元料理によるお



ハーモニーネットワークのコーナー

もてなしにより、枕崎市の魅力を満喫していただきました。食育コンクール審査結果
【無駄がないで賞】オカラ・中釜ユミ【おやついいで賞】紫芋のヘルシーケーキ・長野まり子【お年寄りいいで賞】白菜の重ね蒸し・久木田和代【いも焼酎に合うで賞】ハラ皮のみそ漬け・米倉輝子【なつかしいで賞】かんころ・寺前タヨ【いいアイデアで賞】祭典ケーキ・山崎ツユ【おしやれで賞】黒豚のりんご煮・八代典子【地産地消でいいで賞】おろしのすい・中原布美【自然にやさしいで賞】お

からの炒め煮・田中トシ【給食にいいで賞】カツオフレークももコロリン・田野尻絹子【漁師料理いかがで賞】あなごめし・松清育男【昔の味知らないで賞】かんころ餅・茶屋ナチ
■ハーモニー賞
【誰でも挑戦できるで賞】いり豆腐煮・島野文子【忙しい人でもできるで賞】人参の揚げ餅・久保あけみ【男の人も作れるで賞】らっきょうのかわり漬け・茅野幸治

フラワーストリート
コンテスト

この日は、通り会や子ども会など市内の団体から、募集して行われたフラワーストリートコンテストの表彰式も行われました。結果は次のとおりです。

■花壇の部
金賞 山口子ども会
銀賞 真茅子供会
銅賞 桜馬場地区村づくり委員会
宝寿庵公民館

■通りの部
金賞 市役所通り会
銀賞 折口町ハッピー会

※花壇の部・通りの部の部金賞の団体は、裏表紙に写真を掲載しています。

叙勲受章者を讃え祝賀会を開催



写真左から 旭日小綬章 瀬戸口末俊さん(妙見町) 瑞宝双光章 今給黎正春さん(桜山本町) 旭日単光章 浜崎敏雄さん(西本町)

平成17年に叙勲を受章された方3名を祝う叙勲受章祝賀会が11月26日、地場センターにおいて開催されました。それぞれの分野において功績のあった方々の受章をお祝いしよう、祝賀会に賛同した方90名あまりが出席し、盛大に祝賀が催されました。

■瀬戸口末俊さんは、昭和56年12月、枕崎市議会議員に初当選し、以来6期21年4か月の永きにわたり、文教厚生委員長、総務委員長、議会運営委員長、副議長、市議会議長等の要職を歴任されました。高邁な識見と卓越した指導力と政治信念をもって本市の地場産業の振興、教育文化の振興、福祉の向上及び公共施設の整備充実など、広く地方自治の発展に尽力されました。

■今給黎正春さんは、昭和25年10月枕崎測候所に勤務して以来、平成5年3月までの永きにわたり気象業務に従事され、この間、佐賀地方気象台総務課長、大分地方気象台総務課長等の職務を歴任し、旺盛な責任感と行動力をもって気象業務の発展に貢献されました。特に、昭和26年のルース台風襲来時には各種情報を地域住民に提供するなど沈着冷静な対応をし、災害の防止軽減に尽力されました。

■浜崎敏雄さんは、昭和32年2月、西本町に美容室を開業。昭和36年の鹿児島県美容環境衛生同業組合の設立に際しては、薩摩半島一円を中心にとりまとめ役として東奔西走し、同組合の設立に貢献されました。昭和37年5月、川辺支部担当理事に就任し、薩摩半島並びに川辺郡内の責任者として献身的に尽力され、鹿児島美容業界発展に寄与されました。



財政健全化など11項目を提言

～行革推進委員会が市長に提言



枕崎市行政改革推進委員会が、11月10日に市の行政改革の推進のための提言書を市長に提出しました。行革推進委員会は、団体などから出ていただいた8名の学識経験者と2名の公募委員の10名で構成し、9月に市長の委嘱を受けて5回の真摯な議論を経て提言書を取りまとめました。

提言書では、「本市の財政状況を継続すれば財政再建団体を転落しかねない」との危機感から、「本市が置かれている危機的な状況を踏まえ、行政関係者全員が一丸となって改革に取り組まれない」と訴えており、①財政健全化 ②市

問合せ 秘書行革課行革推進係 721111 内線400